

予 算 要 求 資 料

令和7年度3月補正予算

支出科目 款：農林水産業費 項：畜産業費 目：家畜保健衛生費

事業名 高病原性鳥インフルエンザ防疫対策事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 家畜防疫対策課 防疫指導係 電話番号：058-272-1111(内4159)

E-mail : c11449@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 175,010 千円 (現計予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	175,010	70,429	0	0	0	0	0	0	104,581
決定額	175,010	70,429	0	0	0	0	0	0	104,581

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

- 令和8年1月22日に関市内の養鶏農場において、高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されたことから、国の「高病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づき、防疫措置(殺処分等)を行う必要がある。

(2) 事業内容

- 高病原性鳥インフルエンザの発生農場等において防疫措置を実施
- 発生農場において鶏の殺処分、汚染物の処理、農場の消毒等を実施
- 発生農場周辺において移動・搬出制限区域内へ出入りする車両の消毒ポイントの設置

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・家畜伝染病予防法の規定に基づく。
 - ・国の全額負担：家畜防疫員旅費、検査薬品費、消毒薬品費等
 - ・国の半額負担：動物用生物学的製剤費、防疫資材費、埋却費等
 - ・県の全額負担：その他

(4) 類似事業の有無

- ・無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	400	医師等報償費
旅費	3,400	防疫作業従事者等旅費
需用費	29,360	防疫作業用消耗品費、燃料費等
役務費	1,500	防疫作業用資材運搬費等
委託料	135,350	埋却地掘削・埋戻業務、消毒ポイント設置・運営業務等
使用料・賃借料	5,000	防疫作業用機材、バス・レンタカー等借上料等
合計	175,010	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「清流の国ぎふ」創生総合戦略(R5~9)
 - 2 健やかで安らかな地域づくり
 - (2) 安らかに暮らせる地域づくり
 - ⑥災害と危機事案に強い岐阜県づくり
- ・「ぎふ農業・農村基本計画」(R3~7)
 - (2) 安心で身近な「ぎふの食」づくり
 - ④家畜伝染病に対応できる畜産産地づくり

(2) 国・他県の状況

- ・他県においても発生時には同様の対応である。

(3) 後年度の財政負担

- ・伝染病疾病の発生状況により、後年度も財政負担が必要。

(4) 事業主体及びその妥当性

- ・家畜伝染病予防法により都道府県が事業主体と定められている。

事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

新規要求事業

繼続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

国の「高病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づき、防疫措置（殺処分等）を行う。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

緊急的な対策であり、指標設定等は困難

(これまでの取組内容と成果)

令和 4 年 度	指標① 目標 : ____ 実績 : ____ 達成率 : ____ %
令和 5 年 度	高病原性鳥インフルエンザの発生農場については、速やかな防疫装置の実施により、まん延防止に寄与した。
令和 6 年 度	指標① 目標 : ____ 実績 : ____ 達成率 : ____ %
	高病原性鳥インフルエンザの発生農場については、速やかな防疫装置の実施により、まん延防止に寄与した。
	指標① 目標 : ____ 実績 : ____ 達成率 : ____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	家畜伝染病予防法第3条の2第3項により、高病原性鳥インフルエンザが発生した場合には、都道府県において、国の防疫指針に基づき防疫措置を実施することとされている。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)	3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない
(評価)	

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価)	
------	--

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

県内での再発を防止するため、飼養衛生管理の再徹底、継続的な消毒など、農場防疫を強化・徹底する必要がある。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

各農場において、衛生管理基準の遵守、徹底がなされるよう引き続き指導等を行っていく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	